

公益社団法人日本技術士会 CPD 行事 報告書

開始日時	2021 年 3 月 18 日 (土)	14 時 00 分
終了日時	2021 年 3 月 18 日 (土)	17 時 00 分
名称	第 119 回 CPD 技術者倫理講演会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部 企画委員会と技術者教育支援委員会の合同開催	
開催場所	ZOOM 講演	
行事内容	1. 主催者挨拶 熊田支部長 2. 講演 「大学における技術者倫理教育はどうあるべきか」 ～先ず世界標準的な内容を平易に体系的に伝えることが肝要である。担当してきた環境倫理を基に、技術者倫理全般の構想を伝える～ 講師：町田基 氏（千葉大教授 総合安全衛生管理機構 兼 大学院工学研究院）	
参加人数	67 名	

講演概要：

町田先生は、約 20 年間の大学での環境倫理教育の体験を基に、

1. 学生の皆さんに「倫理」のベースとなるモラルを考えてもらいたい。
2. 科学技術は世界共通であり、付随する「倫理」も国や地域による違いがあまりない。ことを基本として、新しく教える技術者倫理全般の要旨をご講演いただいた。

参考図書として「HOW TO BE A LEADER (絶版)」と、約 50 年前に出版され、現在でも資源、環境等様々な分野で参考にされている「成長の限界」を基に、前半は六本木ヒルズの回転ドア事故や福知山線の脱線事故等の事例研究、後半は資源枯渇、人口問題とエネルギー問題、温暖化、廃棄物、環境汚染等多くの課題について解説された。多くの事例の検討を実施し、有意義な一日であった。



講演 町田 先生



司会 竹田氏